

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（設定日：2021年2月10日）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場している中型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 MFS米国中型グロース株ファンド(為替ヘッジあり)(適格機関投資家専用) 米国の中型株式等 マネー・トラスト・マザーファンド 円貨建ての短期公社債および短期金融商品
当ファンドの運用方法	■主として米国の取引所に上場している中型株式等に投資を行います。 ■実質的な運用は、長期運用の実績を持つマサチューセッツ・ファイナンシャル・サービス・カンパニー（MFS）が行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを活用し、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、完全に為替変動リスクを回避することはできません。
組入制限	■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年1月25日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

MFS米国中型成長株式ファンド(為替ヘッジあり)

【運用報告書(全体版)】

(2024年1月26日から2025年1月27日まで)

第 4 期

決算日 2025年1月27日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主として米国の取引所に上場している中型株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976

受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

MFS米国中型成長株式ファンド（為替ヘッジあり）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■設定以来の運用実績

決算期	(分配額)	基準価額		公社債組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		税込分配額	期中騰落率			
(設定日) 2021年2月10日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 7,079
1期(2022年1月25日)	9,191	0	△8.1	0.0	98.9	9,161
2期(2023年1月25日)	7,810	0	△15.0	0.0	98.4	5,846
3期(2024年1月25日)	8,405	0	7.6	0.0	98.8	4,596
4期(2025年1月27日)	9,509	0	13.1	0.0	98.1	3,342

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		公社債組入比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	比率		
(期首) 2024年1月25日	円 8,405	% —	% 0.0	98.8	98.8
1月末	8,498	1.1	0.0	98.3	98.3
2月末	8,922	6.2	0.0	98.8	98.8
3月末	9,073	7.9	0.0	98.2	98.2
4月末	8,637	2.8	0.0	98.4	98.4
5月末	8,628	2.7	0.0	98.5	98.5
6月末	8,680	3.3	0.0	98.8	98.8
7月末	8,626	2.6	0.0	98.2	98.2
8月末	8,711	3.6	0.0	98.6	98.6
9月末	8,891	5.8	0.0	98.3	98.3
10月末	8,890	5.8	0.0	99.2	99.2
11月末	9,556	13.7	0.0	98.4	98.4
12月末	9,099	8.3	0.0	98.7	98.7
(期末) 2025年1月27日	9,509	13.1	0.0	98.1	98.1

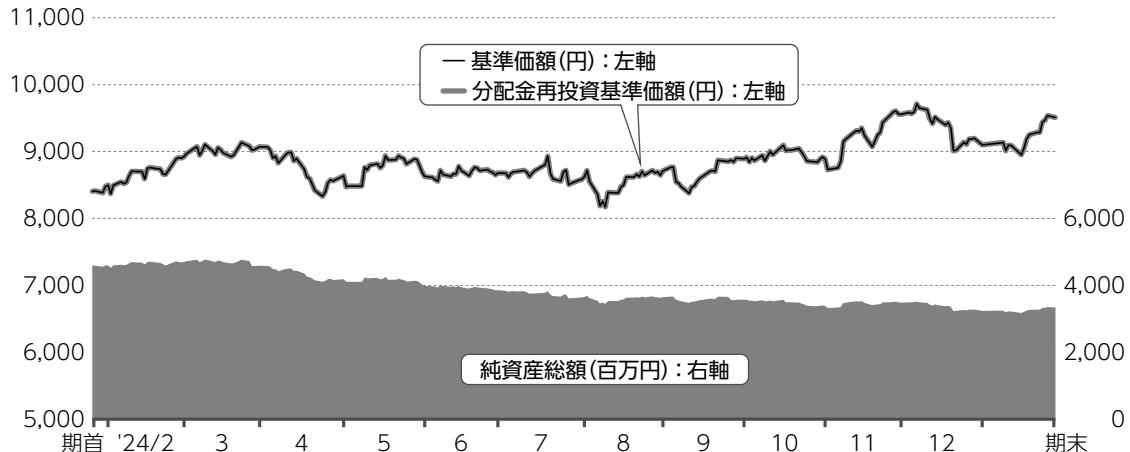
※騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2024年1月26日から2025年1月27日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	8,405円
期 末	9,509円 (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	+13.1% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

MFS米国中型成長株式ファンド（為替ヘッジあり）

基準価額の主な変動要因(2024年1月26日から2025年1月27日まで)

当ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、主として、米国の取引所に上場している中型株式等に投資を行いました。

実質組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

上昇要因

- 景気や企業業績が底堅く、F R B (米連邦準備制度理事会)が急激な景気悪化を回避しつつインフレを克服できるとの見方が強まったこと
- 米国のインフレ鈍化を背景に、F R B の金融緩和サイクルが開始されたこと

下落要因

- 労働市場の緩和などから米国景気の悪化懸念が強まったこと
- 米新政権の政策がインフレを引き起こしてF R B の利下げペースが鈍化する可能性が懸念されたこと

MFS米国中型成長株式ファンド（為替ヘッジあり）

投資環境について（2024年1月26日から2025年1月27日まで）

米国中型株式市場は、上昇しました。

期の前半は、米国の景気や企業業績が底堅く推移しF R Bが急激な景気悪化を回避しつつインフレを克服できるとの見方が強まつたことを背景に概ね堅調な動きを続けました。夏場に、米労働市場が緩和したことなどから米景気悪化懸念が急速に強まり下落しましたが、9月にF R Bの金融緩和サイクルが開始されると落ち着きを取り戻しました。11月の米大統領選後には、米新政権の減税や規制

緩和といった政策への期待が高まったことから騰勢を強めました。その後、インフレ再燃懸念で一時下落したものの反発し、高値圏を維持して期末を迎えました。

大型株と中型株の比較では、大型ハイテク銘柄が堅調となった大型株が中型株のパフォーマンスを上回りました。成長株と割安株の比較では、長期金利低下の恩恵を受けやすい成長株が相対的に堅調となりました。

ポートフォリオについて（2024年1月26日から2025年1月27日まで）

当ファンド

期を通じて、主要投資対象である「MFS米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」を高位に組み入れました。

MFS米国中型グロース株ファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)

●業種配分

期末の組入上位業種は、資本財・サービス、情報技術、金融となっています。

個別銘柄の売買や株価の変動の結果、期初

比では、金融やコミュニケーション・サービスなどの配分が増えた一方、ヘルスケアや情報技術などの配分が減る結果となりました。

●個別銘柄

期末の組入上位銘柄は、航空宇宙向け鋳造品等の金属加工部品メーカーのハウメット・エアロスペース（米/資本財サービス）、音楽配信サービス会社のスポットィファイ・テクノロジー（ウェーデン/コミュニケーション・サービス）、損害保険向けソフトウェア会社のガイドワイヤ・ソフトウェア（米/金融）となっています。

期中の売買では、デジタル・インフラスト

MFS米国中型成長株式ファンド（為替ヘッジあり）

ラクチャーラ・テクノロジー提供会社のウェルティップ・ホールディングス(米/資本財・サービス)を新規に組み入れた一方、クリニカル・リサーチ請負会社のアイコン(米/ヘルスケア)を全売却しました。

●ポートフォリオの特性

米国中型株式を中心に、企業ファンダメンタルズ(業績、財務内容などの基礎的諸条件)の分析に基づき、強い価格決定力を備え、クオリティの高い持続的なキャッシュフローの

成長が期待できる企業群への投資を継続しています。その結果、期末では、11業種96銘柄に分散したポートフォリオを構築しています。

マネー・トラスト・マザーファンド

主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指した運用を行いました。

ベンチマークとの差異について(2024年1月26日から2025年1月27日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について(2024年1月26日から2025年1月27日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第4期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	0

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

2 今後の運用方針

当ファンド

期を通じて、主要投資対象である「MFS米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）」を高位に組み入れます。

MFS米国中型グロース株ファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)

米国株式市場では、米新政権による規制緩和と減税への期待感が下支えとなりました。これらの政策は中小企業への恩恵が相対的に大きいと考えられています。大手ハイテク銘柄とその他銘柄の収益格差の縮小が予想される中、中型株の株価水準には割高感がないことから、市場の業績期待に応えられれば株価の堅調な推移が期待されます。一方、予想を上回る経済成長やサービス部門を中心とするインフレ傾向を背景にF R B の利下げペース鈍化が予想されます。また、積極的な通商、

移民政策が短期的にインフレ圧力を強めることは懸念材料です。

当ファンドでは、企業収益およびキャッシュフローの成長が長期的には株価を決定するとの信念のもと、MFS独自のリサーチプロセスに基づき、ボトムアップで企業ファンダメンタルズを分析します。強い価格決定力を備え、クオリティの高い持続的なキャッシュフローの成長が期待できる企業群を見出し、長期的視野に基づいて、市場で企業価値が過小評価されていると判断した銘柄への投資を継続します。

組入外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

マネー・トラスト・マザーファンド

円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

MFS米国中型成長株式ファンド（為替ヘッジあり）

1万口当たりの費用明細(2024年1月26日から2025年1月27日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	101円	1.139%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は8,867円です。
（投信会社）	(29)	(0.332)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(69)	(0.774)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.033)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	—	—	売買委託手数料=期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(—)	(—)	
（先物・オプション）	(—)	(—)	
（投資信託証券）	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	有価証券取引税=期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(—)	(—)	
（公社債）	(—)	(—)	
（投資信託証券）	(—)	(—)	
(d) その他費用	0	0.005	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送回金・資産の移転等に要する費用 監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
（保管費用）	(—)	(—)	
（監査費用）	(0)	(0.005)	
（その他）	(0)	(0.000)	
合計	101	1.144	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

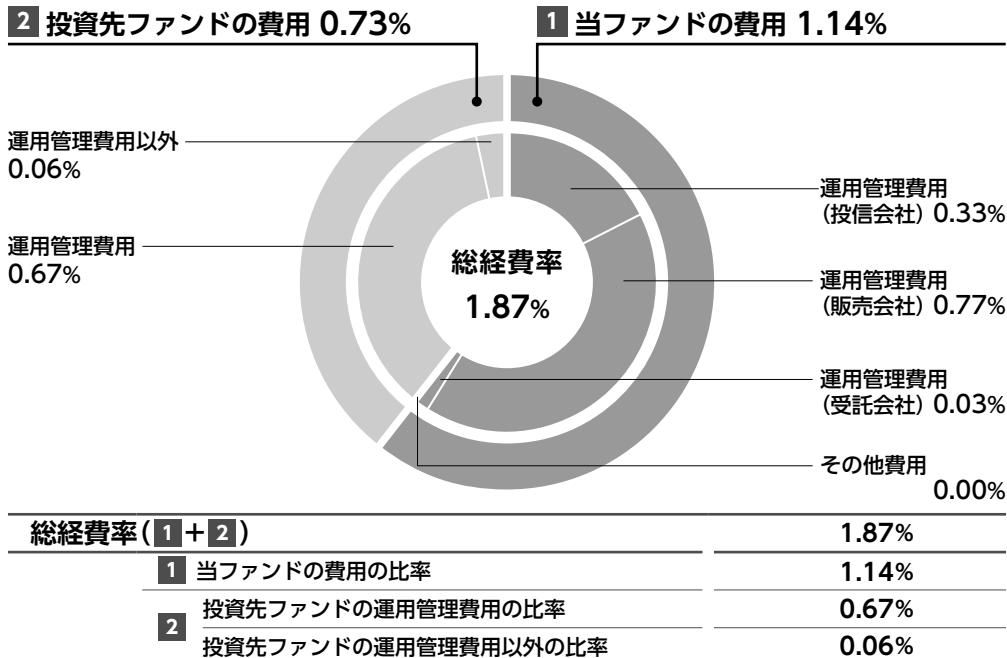
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



※①の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※②の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、「1万口当たりの費用明細」をもとに、投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※①と②の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経费率を加えた総経费率(年率)は1.87%です。

MFS米国中型成長株式ファンド（為替ヘッジあり）

■当期中の売買及び取引の状況(2024年1月26日から2025年1月27日まで)

投資信託証券

		買付		売付	
		口数	買付額	口数	売付額
国内	MFS米国中型グロース株ファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	口 一	千円 —	口 1,894,234,555	千円 1,785,600

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建での外国籍投資信託証券を含みます。

■利害関係人との取引状況等(2024年1月26日から2025年1月27日まで)

利害関係人との取引状況

MFS米国中型成長株式ファンド（為替ヘッジあり）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マネー・トラスト・マザーファンド

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
公社債	百万円 3,881	百万円 2	% 0.1	百万円 409	百万円 309	% 75.6

※平均保有割合 0.1%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年1月26日から2025年1月27日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

MFS米国中型成長株式ファンド（為替ヘッジあり）

■組入れ資産の明細(2025年1月27日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	期首(前期末)		期末		
	口数	口数	評価額	組入比率	
MFS米国中型グロース株ファンド (為替ヘッジあり) (適格機関投資家専用)	口 5,107,300,236	口 3,213,065,681	千円 3,277,326	% 98.1	
合計	5,107,300,236	3,213,065,681	3,277,326	98.1	

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 親投資信託残高

種類	期首(前期末)		期末	
	口数	口数	評価額	
マネー・トラスト・マザーファンド	千口 1,003	千口 1,003	千円 998	

※マネー・トラスト・マザーファンドの期末の受益権総口数は1,192,695,183口です。

■投資信託財産の構成

(2025年1月27日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 3,277,326	% 97.0
マネー・トラスト・マザーファンド	998	0.0
コール・ローン等、その他	98,898	2.9
投資信託財産総額	3,377,223	100.0

MFS米国中型成長株式ファンド（為替ヘッジあり）

■資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年1月27日現在)

項目	期末
(A) 資産	3,377,223,619円
コール・ローン等	98,898,532
投資信託受益証券(評価額)	3,277,326,994
マネー・トラスト・マザーファンド(評価額)	998,093
(B) 負債	35,069,559
未払解約金	15,002,229
未払信託報酬	19,980,129
その他未払費用	87,201
(C) 純資産総額(A-B)	3,342,154,060
元本	3,514,789,602
次期繰越損益金	△ 172,635,542
(D) 受益権総口数	3,514,789,602口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,509円

*当期における期首元本額5,468,404,796円、期中追加設定元本額47,555,256円、期中一部解約元本額2,001,170,450円です。

*上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

*上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■損益の状況

(自2024年1月26日 至2025年1月27日)

項目	当期
(A) 配当等収益	75,111円
受取利息	77,152
支払利息	△ 2,041
(B) 有価証券売買損益	430,233,815
売買益	513,881,345
売買損	△ 83,647,530
(C) 信託報酬等	△ 44,308,597
(D) 当期損益金(A+B+C)	386,000,329
(E) 前期繰越損益金	△ 495,231,654
(F) 追加信託差損益金	△ 63,404,217
(配当等相当額)	(△ 23,550)
(売買損益相当額)	(△ 63,380,667)
(G) 合計(D+E+F)	△ 172,635,542
次期繰越損益金(G)	△ 172,635,542
追加信託差損益金	△ 63,404,217
(配当等相当額)	(△ 23,550)
(売買損益相当額)	(△ 63,380,667)
分配準備積立金	67,588
繰越損益金	△ 109,298,913

*有価証券売買損益は期末の評価換算によるものを含みます。

*株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

*追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*分配金の計算過程は以下の通りです。

	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	67,588円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	0
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	67,588
1万口当たり当期分配対象額	0.19
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税引前)	当期
	0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

MFS米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）

第3期（2023年11月21日～2024年11月20日）

◎ファンドの概要

運用会社	MFSインベストメント・マネジメント株式会社
運用方針	<p>①MFS米国中型グロース株マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、米国の中型株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。なお、中型株式等とは、時価総額をもとにマサチューセッツ・ファイナンシャル・サービスズ・カンパニーが中型と判断した銘柄をいい、リート（上場不動産投資信託）およびDR（預託証券）を含みます。また、大型株式や米国以外の株式を保有する場合があります。</p> <p>②マザーファンドでは、徹底したボトムアップ・アプローチにより、米国の中型株式等の中から中長期的に成長が期待できる銘柄を中心に投資します。</p> <p>③株式の実質組入比率は、原則として高位を維持します。</p> <p>④実質組入外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を目指します。なお、一部の通貨については、別の通貨を用いて対円での為替ヘッジを行う場合があります。</p> <p>⑤マサチューセッツ・ファイナンシャル・サービスズ・カンパニーにマザーファンドの運用の指図（国内の短期金融資産の運用の指図に係る権限を除きます。）および実質組入外貨建資産の為替ヘッジ取引の指図に関する権限を委託します。</p> <p>⑥当初設定後一定期間および資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合やファンドの投資目的が達成されない場合があります。</p>
主要投資対象	マザーファンド受益証券を主要な投資対象とします。

○1万口当たりの費用明細

(2023年11月21日～2024年11月20日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 （投信会社）	円 63 (61)	% 0.682 (0.660)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(0)	(0.003)	口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.019)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料 （株式）	1 (1)	0.011 (0.011)	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	
(c) その他の費用 （保管費用）	5 (4)	0.058 (0.048)	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.010)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	69	0.751	
期中の平均基準価額は、9,192円です。			

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しています。

*売買委託手数料およびその他の費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(2024年11月20日現在)

○組入資産の明細

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千 口	千 口	千 円
MFS米国中型グロース株マザーファンド	3,577,723	1,997,133	3,450,248

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年11月20日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,884,977,366
コール・ローン等	32,630,001
MFS米国中型グロース株マザーファンド(評価額)	3,450,248,371
未収入金	3,402,098,834
未収利息	160
(B) 負債	3,485,503,253
未払金	3,423,736,781
未払解約金	33,399,999
未払信託報酬	27,948,473
その他未払費用	418,000
(C) 純資産総額(A-B)	3,399,474,113
元本	3,438,291,228
次期繰越損益金	△ 38,817,115
(D) 受益権総口数	3,438,291,228口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,887円

[元本増減]

期 首 元 本 額	5,633,493,295円
期中追加設定元本額	0円
期中一部解約元本額	2,195,202,067円
1 口当たり純資産額	0.9887円

○損益の状況 (2023年11月21日～2024年11月20日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	153
受取利息	160
支払利息	△ 7
(B) 有価証券売買損益	572,267,002
売買益	1,803,756,404
売買損	△ 1,231,489,402
(C) 信託報酬等	△ 28,378,382
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 543,888,773
(E) 前期繰越損益金	△ 625,525,965
(F) 追加信託差損益金	△ 42,820,077
(配当等相当額)	(953,624)
(売買損益相当額)	(41,866,453)
(G) 計(D+E+F)	△ 38,817,115
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 38,817,115
追加信託差損益金	△ 42,820,077
(配当等相当額)	(953,624)
(売買損益相当額)	(41,866,453)
分配準備積立金	28,578,020
繰越損益金	△ 110,215,212

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当期において、マザーファンドおよび当ファンドの投資信託財産の運用の指図にかかる権限の一部を委託するために要する費用として、委託者報酬から支払う額は12,294,050円です。

(注5) 当期末における費用控除後の配当等収益(14,803,320円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(953,624円) および分配準備積立金(13,774,700円)より分配対象収益は29,531,644円(1万口当たり85円)ですが、当期に分配した金額はありません。

MFS米国中型グロース株マザーファンド

第3期（2023年11月21日～2024年11月20日）

◎ファンドの概要

運用会社	MFSインベストメント・マネジメント株式会社
運用方針	<p>①米国の中型株式等を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。なお、中型株式等とは、時価総額をもとにマサチューセッツ・ファイナンシャル・サービス・カンパニーが中型と判断した銘柄をいい、リート（上場不動産投資信託）およびDR（預託証券）を含みます。また、大型株式や米国以外の株式を保有する場合があります。</p> <p>②徹底したボトムアップ・アプローチをもとに、米国の中型株式等の中から中長期的に成長が期待できる銘柄を中心投資します。</p> <p>③株式の組入比率は、原則として高位を維持します。</p> <p>④外貨建資産については、原則として、為替ヘッジを行いません。</p> <p>⑤マサチューセッツ・ファイナンシャル・サービス・カンパニーに運用の指図に関する権限を委託します（国内の短期金融資産の運用の指図に係る権限を除きます。）。</p> <p>⑥当初設定後一定期間および資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合やファンドの投資目的が達成されない場合があります。</p>
主要投資対象	米国の中型株式等を主要な投資対象とします。

○1万口当たりの費用明細

(2023年11月21日～2024年11月20日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 （株式） （投資信託証券）	円 2 (2) (0)	% 0.011 (0.011) (0.000)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) その他費用 （保管費用）	7 (7)	0.049 (0.049)	(b) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合計	9	0.060	
期中の平均基準価額は、15,212円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(2024年11月20日現在)

○組入資産の明細

外国株式

銘 柄	期首(前期末) 株 数	当 期 末			業 種 等	
		株 数	評 価 額	外貨建金額 邦貨換算金額		
			千アメリカドル 千円			
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル 千円	千円		
HESS CORP	30	—	—	—	エネルギー	
ANSYS INC	71	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
AUTODESK INC	78	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
AMETEK INC	370	150	2,905	450,072	資本財	
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	326	248	4,613	714,664	メディア・娯楽	
QUANTA SVCS INC	61	67	2,225	344,801	資本財	
CAMECO CORP	—	173	998	154,746	エネルギー	
CHEMED CORP NEW	27	18	1,014	157,112	ヘルスケア機器・サービス	
CHURCH & DWIGHT CO INC	410	168	1,872	290,008	家庭用品・パーソナル用品	
COPART INC	1,031	429	2,430	376,469	商業・専門サービス	
MANHATTAN ASSOCIATES INC	—	71	1,942	300,879	ソフトウェア・サービス	
COSTAR GROUP INC	541	290	2,097	324,928	不動産管理・開発	
CADENCE DESIGN SYS INC	252	55	1,663	257,699	ソフトウェア・サービス	
ELECTRONIC ARTS INC	46	—	—	—	メディア・娯楽	
EQUIFAX INC	74	4	103	16,056	商業・専門サービス	
FACTSET RESH SYS INC	41	33	1,609	249,299	金融サービス	
ARTHUR J GALLAGHER & CO	295	116	3,407	527,902	保険	
GARTNER INC	119	82	4,294	665,271	ソフトウェア・サービス	
HEXCEL CORP NEW	164	122	721	111,753	資本財	
HENRY SCHEIN INC	107	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
IDEXX LABORATORIES INC	44	3	133	20,702	ヘルスケア機器・サービス	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	230	151	1,902	294,649	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LITTELFUSE INC	72	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
MARTIN MARIETTA MATLS INC	20	—	—	—	素材	
NOVA LTD	—	7	135	21,025	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ENTEGRIS INC	37	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
ILLUMINA INC	—	46	621	96,282	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BRUKER CORP	448	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
CHENIERE ENERGY INC	—	117	2,590	401,299	エネルギー	
ROCKWELL AUTOMATION INC	56	—	—	—	資本財	
SYNOPSYS INC	97	25	1,361	210,866	ソフトウェア・サービス	
TRACTOR SUPPLY COMPANY	50	76	2,083	322,794	一般消費財・サービス流通・小売	
TYLER TECHNOLOGIES INC	86	65	3,945	611,258	ソフトウェア・サービス	
VULCAN MATERIALS CO	246	107	3,000	464,860	素材	
WATERS CORP	42	38	1,329	205,906	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WEST PHARMACEUTICAL SVSC INC	87	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WABTEC	267	196	3,854	597,167	資本財	
NASDAQ INC	243	—	—	—	金融サービス	
SAIA INC	—	13	680	105,487	運輸	
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	44	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	129	34	2,023	313,384	半導体・半導体製造装置	
LAS VEGAS SANDS CORP	213	110	545	84,435	消費者サービス	
DEXCOM INC	231	95	711	110,277	ヘルスケア機器・サービス	
MORNİNGSTAR INC	116	96	3,245	502,836	金融サービス	
LIVE NATION ENTERTAINMENT INC	—	173	2,335	361,770	メディア・娯楽	
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	13	350	2,056	318,525	消費者サービス	
TRANSDIGM GROUP INC	11	8	1,088	168,548	資本財	
EVERCORE INC	—	7	229	35,517	金融サービス	

銘 柄	期首(前期末) 株 数	当 期 末			業 種 等	
		株 数	評 価 額	外貨建金額 邦貨換算金額		
			千アメリカドル 千円			
(アメリカ)		百株	百株	千アメリカドル 千円		
MASIMO CORP	90	152	2,497	386,957	ヘルスケア機器・サービス	
LULULEMON ATHLETICA INC	69	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
ULTA BEAUTY INC	48	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
MSCI INC	99	57	3,428	531,050	金融サービス	
VERISK ANALYTICS INC-CLASS A	265	140	3,962	613,857	商業・専門サービス	
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC	69	—	—	—	金融サービス	
HYATT HOTELS CORP	266	165	2,532	392,242	消費者サービス	
O'REILLY AUTOMOTIVE INC	44	18	2,161	334,770	一般消費財・サービス流通・小売り	
CBRE GROUP INC	—	83	1,101	170,580	不動産管理・開発	
LPL FINL HLDGS INC	77	91	2,886	447,138	金融サービス	
GUIDEWIRE SOFTWARE INC	—	248	4,873	754,955	ソフトウェア・サービス	
BRIGHT HORIZONS FAMILY SOLUT	330	259	2,829	438,276	消費者サービス	
DIAMONDBACK ENERGY INC	186	64	1,154	178,910	エネルギー	
SERVICENOW INC	59	22	2,255	349,442	ソフトウェア・サービス	
FIVE BELOW	45	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
ICON PLC	144	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
PTC INC	—	90	1,720	266,458	ソフトウェア・サービス	
CDW CORP	—	12	212	32,866	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
HUBBELL INC	51	44	2,002	310,159	資本財	
AXON ENTERPRISE INC	—	48	2,981	461,854	資本財	
NVENT ELECTRIC PLC	235	109	825	127,850	資本財	
ARGENX SE	40	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ARES MANAGEMENT CORPORATION	—	169	2,882	446,474	金融サービス	
BURLINGTON STORES INC	—	82	2,269	351,532	一般消費財・サービス流通・小売り	
VEEVA SYS INC	145	110	2,328	360,776	ヘルスケア機器・サービス	
STERIS PLC	231	100	2,132	330,281	ヘルスケア機器・サービス	
SPOTIFY TECHNOLOGY S A	196	111	5,172	801,292	メディア・娯楽	
ARAMARK	—	307	1,157	179,313	消費者サービス	
TRADEWEB MKTS INC	—	117	1,576	244,139	金融サービス	
ENVISTA HOLDINGS CORP	475	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
MATCH GROUP INC	188	—	—	—	メディア・娯楽	
GFL ENVIRONMENTAL INC	595	369	1,682	260,657	商業・専門サービス	
HOWMET AEROSPACE INC	874	588	6,824	1,057,167	資本財	
Q2 HLDGS INC	—	45	456	70,718	ソフトウェア・サービス	
AZEK CO INC/THE	550	459	2,134	330,628	資本財	
CARLYLE GROUP INC	—	345	1,767	273,835	金融サービス	
DATADOG INC	205	198	2,649	410,458	ソフトウェア・サービス	
ONTO INNOVATION INC	—	5	94	14,656	半導体・半導体製造装置	
VERTIV HOLDINGS CO	—	188	2,662	412,469	資本財	
INGERSOLL-RAND INC	295	149	1,530	237,054	資本財	
DRAFTKINGS INC NEW	545	590	2,549	394,939	消費者サービス	
DUN & BRADSTREET HOLDINGS IN	553	381	457	70,816	商業・専門サービス	
WARNER MUSIC GROUP CORP-CL A	181	—	—	—	メディア・娯楽	
ODDITY TECH LTD	143	117	477	73,937	家庭用品・バーソナル用品	
ACV AUCTIONS INC	—	628	1,347	208,770	商業・専門サービス	
ASTERA LABS INC	—	143	1,367	211,846	半導体・半導体製造装置	
CORPAY INC	—	9	351	54,526	金融サービス	
LEGEND BIOTECH CORP	232	189	728	112,915	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BUMBLE INC-A	155	—	—	—	メディア・娯楽	
EXPAND ENERGY CORPORATION	357	154	1,480	229,350	エネルギー	
ARISTA NETWORKS INC	80	17	660	102,274	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
NU HLDGS LTD	—	240	323	50,156	銀行	
TPG INC	—	303	2,063	319,600	金融サービス	
COUPANG INC	—	69	167	25,961	一般消費財・サービス流通・小売り	

銘柄	期首(前期末)		当期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)						
TKO GROUP HOLDINGS INC	百株	百株	千アメリカドル	千円	メディア・娯楽	
VIKING THERAPEUTICS INC	—	156	2,044	316,734	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HUBSPOT INC	—	103	534	82,794	ソフトウェア・サービス	
BIO-TECHNE CORP	28	46	3,164	490,167	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ASCENDIS PHARMA A/S - ADR	—	167	1,112	172,408	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
TRANSUNION	203	158	1,978	306,485	商業・専門サービス	
BLOCK INC	—	316	3,075	476,423	金融サービス	
FLOOR & DECOR HLDGS INC	—	307	2,841	440,140	一般消費財・サービス流通・小売り	
NATERA INC	—	44	445	69,056	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
WASTE CONNECTIONS INC	—	198	3,215	498,074	商業・専門サービス	
RED ROCK RESORTS INC-CLASS A	71	—	—	—	消費者サービス	
WINGSTOP INC	303	82	409	63,378	消費者サービス	
VISTRA CORP	31	54	1,834	284,200	消費者サービス	
	—	176	2,727	422,524	公益事業	
小計	株数・金額	15,814	13,381	175,880	27,245,575	
	銘柄数<比率>	81	91	<92.5%>		
(カナダ)			千カナダドル			
CONSTELLATION SOFTWARE INC	—	19	10	4,444	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額	19	10	4,444	493,303	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.7%>	
(ユーロ…オランダ)			千ユーロ			
ASM INTERNATIONAL NV	—	91	14	706	半導体・半導体製造装置	
WOLTERS KLUWER	—	329	216	3,315	商業・専門サービス	
ユーロ計	株数・金額	421	230	4,021	660,645	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<2.2%>	
(イギリス)			千イギリスポンド			
MELROSE INDUST PLC	—	—	435	222	資本財	
小計	株数・金額	—	435	222	43,821	
	銘柄数<比率>	—	—	—	<0.1%>	
合計	株数・金額	16,255	14,057	—	28,443,345	
	銘柄数<比率>	84	95	—	<96.5%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものであります。

* 邦貨換算金額欄の(<>)内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等に変更・相違がある場合は、銘柄名が同一であっても別銘柄として記載しています。

外国投資信託証券

2024年11月20日現在の組入れはございません。

銘柄	期首(前期末)	
	口数	口数
(アメリカ)		
SBA COMMUNICATIONS CORP	2,718	2,718
合計	2,718	1

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年11月20日現在）

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	29,686,087,319
株式(評価額)	285,672,744
未収入金	28,443,345,979
未収配当金	945,847,698
11,220,898	
(B) 負債	223,268,942
未払金	223,268,942
(C) 純資産総額(A-B)	29,462,818,377
元本	17,054,128,639
次期繰越損益金	12,408,689,738
(D) 受益権総口数	17,054,128,639口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,276円

〔元本増減〕

期首元本額	24,958,753,775円
期中追加設定元本額	431,613,471円
期中一部解約元本額	8,336,238,607円
1口当たり純資産額	1.7276円

〔期末における元本の内訳〕

MFS米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジなし）（適格機関投資家専用）	15,056,994,828円
MFS米国中型グロース株ファンド（為替ヘッジあり）（適格機関投資家専用）	1,997,133,811円

○損益の状況（2023年11月21日～2024年11月20日）

項目	当期末
(A) 配当等収益	155,189,577
受取配当金	143,720,324
受取利息	11,470,257
支払利息	△ 1,004
(B) 有価証券売買損益	8,331,006,433
売買益	9,652,809,667
売買損	△ 1,321,803,234
(C) 保管費用等	△ 15,619,151
(D) 当期損益金(A+B+C)	8,470,576,859
(E) 前期繰越損益金	8,076,861,271
(F) 追加信託差損益金	190,766,916
(G) 解約差損益金	△ 4,329,515,308
(H) 計(D+E+F+G)	12,408,689,738
次期繰越損益金(H)	12,408,689,738

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

マネー・トラスト・マザーファンド

第9期（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

信託期間	無期限（設定日：2016年1月29日）
運用方針	■主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を目指します。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 謄 落 中 率		公 組 入 社 比	債 率	純 総 資 産 額
		騰	落			
5期（2020年10月12日）	円 9,970		% △0.1		% 74.8	百万円 12
6期（2021年10月12日）	9,962		△0.1		70.1	15
7期（2022年10月12日）	9,958		△0.0		73.8	15
8期（2023年10月12日）	9,952		△0.1		75.0	15
9期（2024年10月15日）	9,949		△0.0		99.7	1,316

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指標がないため、ベンチマークおよび参考指標はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

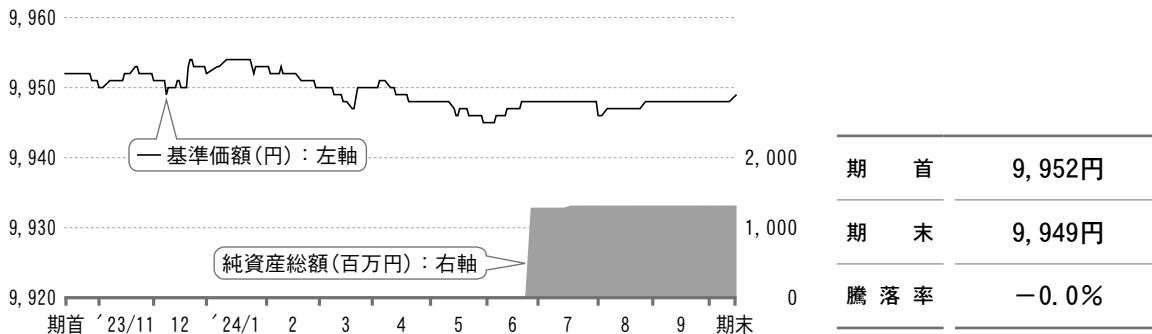
年 月 日	基 準 価 額	期 謄 落 率		公 組 入 社 比	債 率
		騰	落		
(期 首) 2023年10月12日	円 9,952		% —		% 75.0
10月末	9,950		△0.0		74.9
11月末	9,951		△0.0		74.9
12月末	9,952		0.0		75.0
2024年1月末	9,953		0.0		74.9
2月末	9,950		△0.0		74.9
3月末	9,950		△0.0		74.9
4月末	9,948		△0.0		74.8
5月末	9,945		△0.1		74.8
6月末	9,948		△0.0		99.7
7月末	9,946		△0.1		99.7
8月末	9,948		△0.0		99.7
9月末	9,948		△0.0		99.7
(期 末) 2024年10月15日	9,949		△0.0		99.7

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

基準価額等の推移



▶ 基準価額の主な変動要因（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

当ファンドは、円建ての公社債および短期金融商品などへ投資しました。

上昇要因	・日銀が2024年3月にマイナス金利政策を解除し、7月に追加利上げを行ったことを受け、短期公社債や短期金融商品の利回りが上昇したこと
下落要因	・3月中旬まで日銀によるマイナス金利政策が継続され、短期公社債や短期金融商品のマイナス利回りの影響が残ったこと

▶ 投資環境について（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

短期金利は、上昇しました。

円安進行などの影響から物価上昇率が高止まりし、CPIコア（生鮮食品除く消費者物価指数）は前年比+2%以上での推移となりました。日銀は物価目標の実現が見通せる状況に至ったと判断し、2024年3月に開催された金融政策決定会合で、日銀当座預金付利金利を0.1%に引き上げることで無担保コール（金融機関同士のごく短期の資金の貸借）翌日物金利を0~0.1%程度で推移するよう促すことを決定しました。さらに、7月の金融政策決定会合で追加利上げを決

定し、無担保コール翌日物金利の誘導目標を0.25%程度としました。

国庫短期証券3ヶ月物利回りは、期初から2024年1月中旬までは概ねレンジ推移となりました。1月に行われた金融政策決定会合後の植田日銀総裁の会見が、政策変更が近づいていることを意識させるタカ派（インフレ抑制を重視する立場）的な内容だったことから、利回りは上昇基調となりました。3月に、日銀がマイナス金利政策を解除したことから、利回りはプラス圏へ上昇し、7月の追加利上げ後にはさらに上昇しました。しかし、日銀の資金供給オペの担保として国庫短期証券へのニーズが強まる一方、発行額が段階的に減額されたことから、期末にかけて利回りの上昇幅は縮小しました。

▶ポートフォリオについて（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

残存0年から1年3ヶ月までの円建て公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持しました。また、マイナス利回りの影響を抑制することに配慮しながら、短期公社債の組入れを行いました。

▶ベンチマークとの差異について（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

国内景気は、賃金上昇や経済対策の下で消費が回復しており、堅調な設備投資意欲や海外経済の底堅さも背景に、緩やかな成長軌道が続く見通しです。CPIコアの前年比伸び率は、賃金上昇に伴うサービス物価上昇により+2%程度の伸び率を維持できる見通しです。物価安定の目標達成が視野に入る中で日銀が追加利上げ姿勢を維持していることは金利の上昇要因ですが、短期市場での強い資金運用ニーズが金利上昇を抑制する見込みです。

引き続き、残存0年から1年3ヶ月までの円建ての公社債および短期金融商品で構築したポートフォリオを維持し、利子等の安定した収益の確保を目指して運用を行います。

■ 1万口当たりの費用明細（2023年10月13日から2024年10月15日まで）

項目	目	金額	比率	項目の概要
(a) その他の費用 (その他の)		0円 (0)	0.000% (0.000)	その他費用=期中のその他費用／期中の平均受益権口数 その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計		0	0.000	

期中の平均基準価額は9,949円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

マネー・トラスト・マザーファンド

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2023年10月13日から2024年10月15日まで)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 2,611,872	千円 -(1,306,000)
	特殊債券	-	(5,900)

※金額は受渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

※()内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2023年10月13日から2024年10月15日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年10月13日から2024年10月15日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2024年10月15日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内（邦貨建）公社債

区分	期末						
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
			%	%	5年以上	2年以上	2年末満
国債証券	千円 1,312,000 (1,309,000)	千円 1,311,919 (1,308,918)	% 99.7 (99.4)	% - (-)	% - (-)	% - (-)	% 99.7 (99.4)
合計	1,312,000 (1,309,000)	1,311,919 (1,308,918)	99.7 (99.4)	- (-)	- (-)	- (-)	99.7 (99.4)

※()内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

B 個別銘柄開示

国内（邦貨建）公社債

種類	銘柄	期末		
		利率	額面金額	評価額
国債証券	1247国庫短期証券	% -	千円 1,300,000	千円 1,299,928
	337 10年国債	0.3000	3,000	3,001
	1226国庫短期証券	-	3,000	2,998
	144 5年国債	0.1000	3,000	2,998
	1257国庫短期証券	-	3,000	2,993
小計		-	1,312,000	1,311,919
合計		-	1,312,000	1,311,919

マネー・トラスト・マザーファンド

(2024年10月15日現在)

項	目	期末	
		評価額	比率
公	社債	千円	%
コール・ローン等、その他	1,311,919	99.7	
投資信託財産総額	4,564	0.3	
	1,316,483	100.0	

■投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項	目	期末
(A) 資産	1,316,483,808円	
コール・ローン等	4,560,734	
公社債(評価額)	1,311,919,329	
未収利息	3,688	
前払費用	57	
(B) 純資産額(A)	1,316,483,808	
元本	1,323,298,164	
次期繰越損益金	△ 6,814,356	
(C) 受益権総口数	1,323,298,164口	
1万口当たり基準価額(B/C)	9,949円	

※当期における期首元本額16,009,841円、期中追加設定元本額1,307,408,528円、期中一部解約元本額120,205円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

ライフ・ジャーニー(かしこく育てるコース)	2,543,560円
ライフ・ジャーニー(かしこく使うコース)	2,453,434円
ライフ・ジャーニー(充実して楽しむコース)	721,009円
人生100年時代・世界分散ファンド(資産成長型)	100,141円
人生100年時代・世界分散ファンド(3%目標受取型)	100,141円
人生100年時代・世界分散ファンド(6%目標受取型)	100,141円
MFS・グローバル株式ファンド	100,181円
テトラ・エクイティ	1,503,157円
ボンド・ゼロトリブル(予想分配金提示型)	300,632円
ボンド・ゼロトリブル(資産成長型)	300,632円
テトラ・ネクスト	3,712,251円
MFS米国中型成長株式ファンド(為替ヘッジあり)	1,003,311円
MFS米国中型成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	1,003,311円
PIMCOグローバル・ターゲット戦略債券ファンド2021-06(限定追加型)	903,343円
バロン・グローバル・フェューチャー戦略ファンド(資産成長型)	20,087円
バロン・グローバル・フェューチャー戦略ファンド(予想分配金提示型)	20,087円
クライメート・ソリューション・ファンド	1,004,218円
CLOインカムファンド(為替ヘッジなし)	562,928円
CLOインカムファンド(為替ヘッジあり)	50,262円
トータルヘッジ用ファンドSMB1号<適格機関投資家限定>	341,777,243円
トータルヘッジ用ファンドSMB2号<適格機関投資家限定>	965,018,095円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

■損益の状況

(自2023年10月13日 至2024年10月15日)

項	目	当期
(A) 配受支	当期収益	149,769円
利益	利息	149,909
(B) 有価証券売買	売益	△ 88,957
売買	買益	36,589
(C) その他の費用	損益等	△ 125,546
(D) 当期損益金	(A+B+C)	△ 1,002
(E) 前期繰越損益金	(D)	△ 59,810
(F) 約解約差損益金	(E)	△ 76,265
(G) 追加信託差損益金	(F)	627
(H) 合計	(D+E+F+G)	△ 6,798,528
次期繰越損益金	(H)	△ 6,814,356

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを持みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■お知らせ

<約款変更について>

- ・デリバティブ取引の利用目的を明確化するため、信託約款に所要の変更を行いました。

(適用日：2023年10月13日)